

みんなでつくる活力都市
住みたいまち 出水市

令和5年度 部局経営方針

鹿児島県出水市



市政運営の基本姿勢と基本方針

● 基本姿勢

「市民が主人公～対話による信頼される市政の実現～」

● 将来都市像

「みんなでつくる活力都市 住みたいまち 出水市」

● 施策の基本方針

- (1) 人と自然が将来にわたって共生するまちづくり
- (2) 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり
- (3) 子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合いのまちづくり
- (4) 郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり
- (5) 地域の^{たから}資源を生かした多様な産業でつくるにぎわいあるまちづくり
- (6) 市民と行政が協働するまちづくり

● 部局経営方針とは？

各部等の取組を市民の皆さまに広く周知するとともに、各部長等の権限と責任に基づく経営方針を明らかにするために作成しています。

⇒ 前年度の取組を報告し、今年度の役割・使命及び重点推進施策を示します。

Point

第二次出水市総合計画

- ・ 本市の目指す将来像を示し、実現するための政策の柱を設定
- ・ 政策展開全般の基本的な方向付けを明記
 - ⇒ 総合計画は市政運営のベース
 - ⇒ 部局経営方針は「総合計画」に基づく経営方針

第三次出水市行政改革大綱

- ・ 市長・管理職に対し「権限と責任はセット」と明記
 - ⇒ 部局経営方針は「説明責任」
 - ⇒ 「成果の上がない施策はやめる決断」

目次

政策経営部 4

総務課	5
くらし安心課	6
財政課	7
企画政策課	8
D X 推進課	9
契約検査課	10

高尾野支所・野田支所 11

保健福祉部 12

福祉課	13
健康増進課	14
いきいき長寿課	15
こども課	16
子育て支援室	17
安心サポートセンター	18

市民部 19

市民生活課	20
生活環境課	21
税務課	22

商工観光部 23

商工観光課	25
国体推進課	27
文化スポーツ課	28
ツル博物館 クレインパークいずみ	30
ラムサール推進室	31

農林水産部 32

農政畜産課	33
農林水産整備課	34

建設部 35

建設政策課	36
建築住宅課	37
西回り道・防災道の駅推進課	38
道路河川課	39

消防本部 40

消防総務課	41
予防課	42
警防課	43

教育部 44

教育総務課	45
学校教育課	46
生涯学習課	47
読書推進室	48
青年の家	49
出水商業高校	50
学校給食センター	51

選挙管理委員会事務局 52

農業委員会事務局 54

水道部 56

上下水道課	57
-------	----

病院事業事務局 59

● 令和5年度 部の役割・使命

市政発展と市民福祉の向上に向けて、限られた資源である人、もの、財源、情報等を効果的に使い、施策の「選択と集中」を強化し、効率と効果、市民満足度の向上を意識した「経営」の視点に立って市政運営に努めます。

1. 危機管理・防災力の充実を図り、安全で安心なまちづくりに努めます
2. 地域コミュニティの活性化を図り、協同による住民自治のまちづくりを進めます
3. 適法・公正で時代の変化に対応した行政運営体制の構築に努めます
4. 効率的・計画的な財政運営を図り、地域創生の推進に努めます
5. 情報発信力の強化に努めるとともに、DXの推進など持続可能性を高めるための施策に挑戦します

● 部内各課の役割

総務課

- ・ 部内の総括
- ・ 議会関係
- ・ 法制、文書管理
- ・ 市庁舎管理
- ・ 人事 など

企画政策課

- ・ 市政の総合調整
- ・ 市政の基本的施策の企画・将来構想の調査研究
- ・ 「まち・ひと・しごと創生」の総括
- ・ 公聴、広報、秘書
- ・ 男女共同参画
- ・ 行政改革 など

くらし安心課

- ・ 防災、防犯
- ・ 交通安全
- ・ 共生・協働のまちづくり
- ・ 自治会活動支援
- ・ 地域交通政策
- ・ 統計 など

DX推進課

- ・ 電子計算組織の運営管理
- ・ 情報セキュリティ対策
- ・ 情報政策の総括 など

財政課

- ・ 予算編成
- ・ 財産の管理
- ・ 庁用自動車の管理 など

契約検査課

- ・ 公共工事・物品調達等の入札・契約
- ・ 契約事務の総合調整・指導
- ・ 工事等の検査 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	85	10,517,633	88	10,195,449
交通災害共済特別会計		17,683		12,430

● 令和4年度の結果報告

人材育成基本方針・研修基本方針に基づき、部門別専門実務研修等を実施し、職員の資質向上を図った

● 令和4年度の実績

- ・ 職員の定年延長制度構築
- ・ 人材育成基本方針の改定

	令和4年度目標	→	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度からの制度施行に向け、関係例規の改正と対象職員への説明会開催 ・ 人材育成基本方針の取組期間が令和4年度で終了することから、現状等を踏まえて改定 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度からの制度施行に向け、関係例規の改正と対象職員への説明会開催 ・ 人材育成基本方針について、現状等を踏まえて改定
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係条例の改正案を12月議会に提出、令和5年度に60歳を迎える職員に対して、制度説明会を開催 ・ 職員の能力と意欲の向上を図るため、年度内に改定を行い、公表 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係条例改正案を12月議会に提出し、可決成立した。また、職員説明会を令和5年2月に開催し、職員の意向を確認した。 ・ 令和5年3月に改定を行い、職員に周知し、市ホームページに公表した。

● 令和5年度の重点推進施策

職員採用試験の通年実施（随時募集）やインターンシップの募集に取り組み、人材の確保に努める

● 令和5年度の目標

職員採用試験（専門職）の通年実施及びインターンシップの活用による人材確保

目標値	令和5年4月時点で定員に満たない人数を令和5年度中に採用する。 建築技術職2人、土木技術職1人、保健師2人
取組内容	専門職の職員採用試験について、令和5年4月から随時募集を開始し、就職ナビサイトに情報を掲載する。また、令和5年8月～10月頃にインターンシップの受入れを行えるよう、仕組みの構築と情報発信を行う。

● 令和4年度の結果報告

- ・ 市民の防災意識の高揚、知識の習得、災害時の基礎的対応事項の能力向上のため、防災講演会や防災訓練を開催
- ・ 交通事故防止対策として、市道等における横断歩道等の道路標示の補修を実施
- ・ 犯罪の発生を抑制し、安全安心なまちづくりを推進するため、安心カメラを12箇所設置

● 令和4年度の実績

防災訓練等実施事業

	令和4年度目標		令和4年度実績
目標値	実動訓練 3回 防災意識啓発事業 2回	➡	実動訓練 3回 防災意識啓発事業 2回
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対応力の向上を図るための実動訓練の実施 ・ 防災意識や知識の習得を図るための講演会等の開催 	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水、土砂災害想定地区避難訓練、地区防災訓練、原子力防災訓練を実施し、災害対応力の向上を図った ・ 防災講演会、自主防災組織研修会を開催し、防災意識の高揚等を図った

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 自主防災組織の育成を推進し、地域の共助能力の向上を図る
- ・ 交通量の多い市道等の道路標示を修繕し、交通事故防止対策の推進を図る
- ・ 地域コミュニティを育成し、地域活動の活性化を図る
- ・ 地域公共交通体系の見直しを行い、利用者の利便性の向上を図る

● 令和5年度の目標

自助共助能力向上対策事業

目標値	自主防災組織の活動の活性化
取組内容	防災訓練や防災講演会等の開催、自主防災避難所制度等の育成支援策を実施し、市民の防災意識と災害対応力の向上を図る

● 令和4年度の結果報告

中長期的な財政見通しを把握しながら、効率的・計画的な財政運営に努めた

● 令和4年度の実績

市有財産の有効活用

	令和4年度目標		令和4年度実績
目標値	市有地売却 5筆 10,000,000円	➔	市有地売却 1筆 4,929,000円
取組内容	<ul style="list-style-type: none">市有未利用地の洗い出しを行うホームページ等を活用し、売却地情報等の周知・広報を行い、売却促進に努める	➔	ホームページ等を活用し、広報・周知を行い、分譲地未売却地1筆を売却した

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 効率的・計画的な財政運営
- ・ 財源の確保

● 令和5年度の目標

市有財産の有効活用

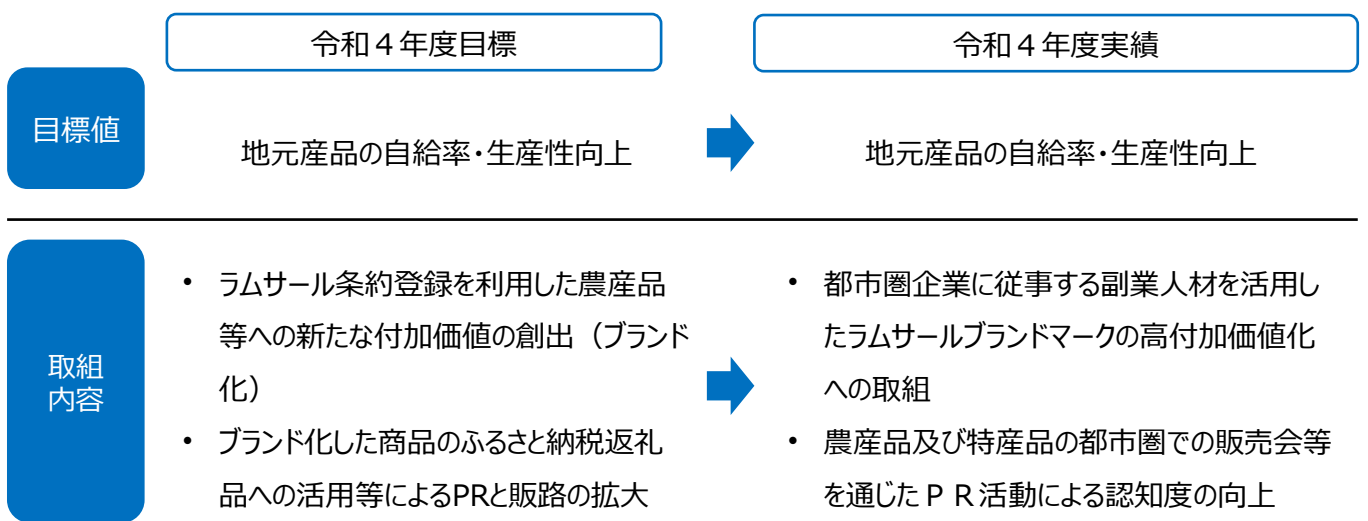
目標値	市有地売却 5筆 10,000,000円
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 市有未利用地の洗い出しを行う・ ホームページ等を活用し、売却地情報等の周知・広報を行い、売却促進に努める

● 令和4年度の結果報告

- ・ 見やすく親しみやすい「広報いずみ」の発行
- ・ ふるさと納税寄附額の増加（前年度比114パーセント）
- ・ ラムサールブランドの都市圏へのPR事業の展開
- ・ 第3次出水市男女共同参画計画の策定
- ・ 野田地域振興のための出水市過疎地域持続的発展計画の策定

● 令和4年度の実績

地域経済循環システム構築事業

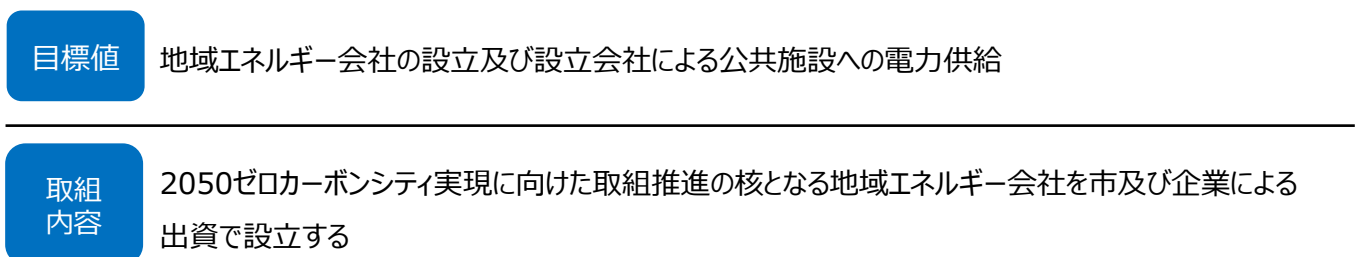


● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 市民参画の推進のための広報、広聴機能の充実
- ・ 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり
- ・ SDGsを踏まえた地方創生の推進
- ・ 2050ゼロカーボンシティ実現に向けた取組
- ・ 時代に即した行政組織・機構の確立

● 令和5年度の目標

地域エネルギー会社設立事業

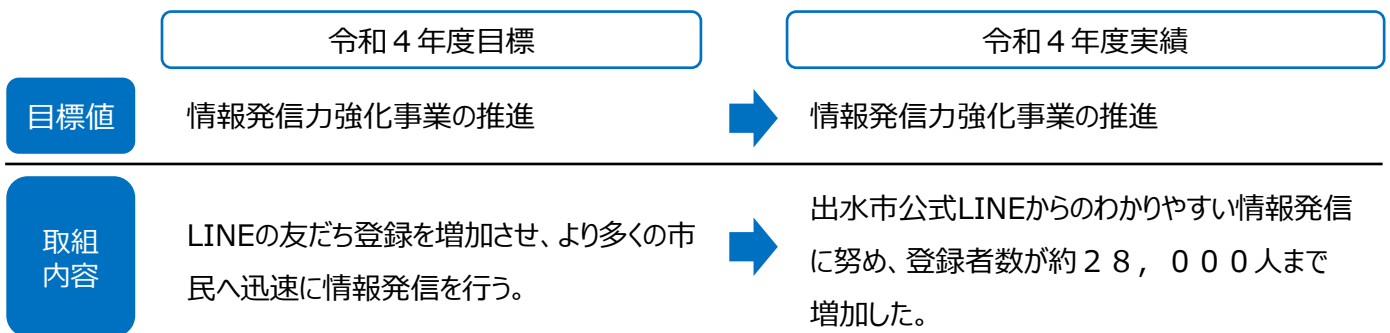


● 令和4年度の結果報告

- ・ 出水市公式LINEから発信するプッシュ型の情報などにより、登録者数が約28,000人まで増加した
- ・ ホームページや出水市公式LINEからわかりやすい情報発信に努めた
- ・ マイナンバーカードの普及のため、休日窓口やイベント時の出張申請受付に取り組み、申請件数増加につながった
- ・ 65歳以上の方を対象としたスマホ教室を3か月に一度開催し、延べ283人の参加をいただいた

● 令和4年度の実績

情報発信・ICT利活用の推進

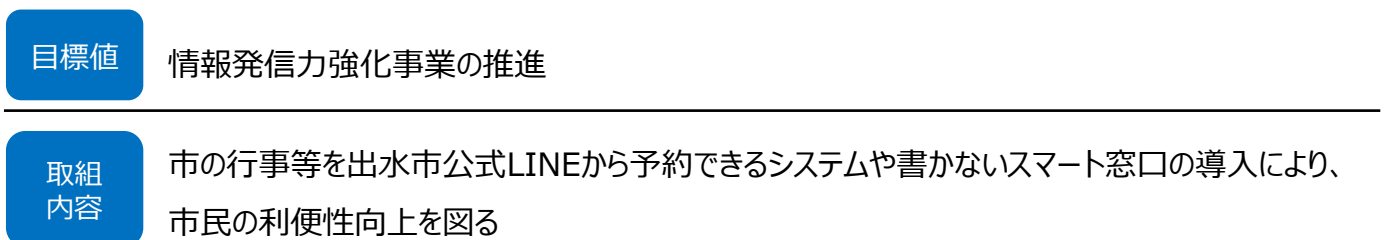


● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 出水市公式LINEやホームページを活用した市民にわかりやすい情報発信に取り組む
- ・ 市の行事等を出水市公式LINEから予約できるシステムや書かないスマート窓口の導入により、市民の利便性向上を図る
- ・ スマートフォンに不慣れな高齢者を対象としたスマホ教室を3か月に一度開催する

● 令和5年度の目標

情報発信・ICT利活用の推進



● 令和4年度の結果報告

- ・ 職員向けに契約事務研修を実施（参加者延べ66人）
- ・ 契約事務の手引きの改訂版発行

● 令和4年度の実績

公正な入札等や契約事務の指導

	令和4年度目標		令和4年度実績
目標値	事務執行時の指摘事項の削減	➡	所管課でできる契約事務が多くなったことに伴う指摘事項の増加
取組内容	研修の継続実施及び契約事務の手引きの充実化	➡	職員研修会を実施 契約事務の手引きの充実・更新

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 契約事務の適正執行の更なる推進
- ・ 契約事務研修の継続実施

● 令和5年度の目標

公正な入札等や契約事務の指導

目標値	事務執行時の指摘事項の削減
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 研修の継続実施、合議時の個別指導及び契約事務の手引きの充実・ 契約検査課職員の専門性・指導力の向上

● 令和5年度 部の役割・使命

「市民が主人公」を基本とし、市民に寄り添い、誠意をもって丁寧に話を聴き、併せて、公平・公正・適法に毅然とした対応に努めます。

1. 安心して来庁できる支所庁舎管理に努めます
2. 窓口サービスについて、関係各課と情報共有、連携を図り、より質の高い市民サービスを提供します
3. 各支所庁舎を「地域のにぎわいの拠点施設」とするため、複合施設の指定管理者と連携を緊密に図り、円滑な行政運営に努めます

● 支所内各課の役割

高尾野支所 総合市民課
野田支所 総合市民課

- ・ 高尾野・野田支所における市民・福祉窓口サービスの提供
- ・ 文書管理や行政事務連絡
- ・ 支所の庁舎管理
- ・ 防災拠点施設としての管理
- ・ 所管施設の維持管理
- ・ 財産管理
- ・ 各選挙の期日前投票の執行管理 など

● 支所の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	24	37,835	24	39,621

● 令和5年度 部の役割・使命

1. 心身共に健やかに暮らせるよう生涯を通じた健康づくりを推進します
2. 子どもを安心して産み育てられるよう、子育て支援サービス・保育サービス等の充実に努めます
3. 住み慣れた地域で元気に暮らせる体制整備と高齢者福祉の充実に努めます
4. 年齢や障がいの有無にかかわらず、地域住民が共に支え合い助け合う「地域共生社会」の実現を目指します
5. 高齢者、障がい者、生活困窮者、ひきこもり、児童・高齢者・障がい者虐待、配偶者等からの暴力等に関する総合的・包括的な相談支援体制の充実に努めます

● 部内各課の役割

福祉課

- ・ 地域福祉
- ・ 障がい者福祉
- ・ 生活保護
- ・ 部内業務等の総括
- ・ 政策等の調整 など

いきいき長寿課

- ・ 高齢者福祉
- ・ 介護保険 など

安心サポートセンター

- ・ 福祉サービス全般の相談受付
- ・ 専門的・包括的支援に係る庁内関係部署、関係機関との相互連携
- ・ 家庭相談、婦人相談、生活困窮者支援 など

健康増進課

- ・ 保健予防
- ・ 生涯過程における健康づくり
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種の個別通知発送
- ・ 新型コロナウイルスワクチン情報収集
- ・ 新型コロナウイルスワクチン周知広報・接種勧奨
- ・ 新型コロナウイルス関係機関との連絡調整

こども課

- ・ 児童福祉
- ・ 母子・父子・寡婦福祉
- ・ 保育所・児童クラブの管理や運営 など

子育て支援室

- ・ 地域の子育て支援拠点
- ・ 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	114	10,418,886	115	9,173,798
介護保険特別会計		6,208,931		6,161,150

● 令和4年度の結果報告

- ・ 障がい者や障がい児がサービスを利用しやすいよう、利用者及び家族の負担軽減に取り組んだ
- ・ 障がい者やその家族などが安心して生活できるための地域生活支援拠点の中核となる基幹相談支援センターの整備に取り組んだ

● 令和4年度の実績

障がい者・障がい児の自己負担軽減、障がい児の家族介護支援事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	障がいサービス利用者、家族の負担軽減を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労系通所サービス支援 172件 ・ 障がい児通所支援 1,716件
取組内容	サービスを利用しやすいよう、継続して負担軽減に取り組む	就労系通所サービス支援である就労移行支援、就労継続支援（A型・B型）や障がい児通所支援である児童発達支援、放課後等デイサービスなどのサービスを利用しやすいよう、利用者、家族の利用負担額の軽減に取り組んだ

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 障がい者・障がい児の自己負担軽減、障がい児の家族介護支援事業
- ・ 障がい者やその家族などが安心して生活できるための地域生活支援拠点の整備

● 令和5年度の目標

障がい者・障がい児の自己負担軽減、障がい児の家族介護支援事業

目標値	障がいサービス利用者、家族の負担軽減を図る
取組内容	サービスを利用しやすいよう、継続して負担軽減に取り組む

● 令和4年度の結果報告

- ・ 安心して検(健)診を受診できるよう、新型コロナ感染症対策として受診人数の調整を図った
- ・ 複合がん検(健)診(胃・大腸・肺・前立腺がん、腹部超音波、肝炎ウイルス検診、特定健診の同時実施)及び休日・夜間検(健)診を実施した
- ・ 女性がん検診(子宮・乳・骨粗しょう症)は、集団・予約・病院検診を実施し、受診しやすい体制づくりに努めた。また、集団・予約検診時には、託児日を設定した
- ・ 大腸がん検診は、郵送検診を全年齢の希望者にも門戸を広げ、受診機会を増やした
- ・ 受診率向上のため、LINEや防災行政無線放送を使ったPR活動、はがきによる再勧奨を実施した
- ・ 新型コロナウイルスワクチンについて、初回接種の対応に加え、追加接種(3回目・4回目・5回目)の推進に努めたことにより、令和4年度末現在で、県下でもトップクラスの接種率となった

● 令和4年度の実績

- ・ がん検診受診対策
- ・ 新型コロナワクチン接種事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん検診受診率向上(目標受診率 各がん検診40%) ・ 国の方針に従い、ワクチン追加接種の体制を確立する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検診受診率 肺がん 16.5% 子宮頸がん 17.2% 胃がん 7.6% 乳がん 18.9% 大腸がん 14.5% ・ ワクチン追加接種の接種体制を市内の32医療機関で確立
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複合がん検(健)診の実施及び休日夜間検診の実施 ・ 女性がん検診の複合検診(子宮頸がん、乳がん、骨粗鬆症)の実施及び休日検診の実施と託児の実施 ・ 大腸がん検診の郵送検診を節目以外の希望者へ実施 ・ 受診率向上につながるPR活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複合がん検(健)診の実施(総数 50日、うち休日13日、夜間1日の実施) ・ 女性がん検診の病院検診の実施(子宮180人 乳マンモ166人受診) ・ 女性がん検診(集団、予約)を32日実施(うち休日検診10回) ・ 大腸がん検診集団検診未受診の節目以外の検診希望者へ郵送検診の実施(168人受診) ・ 受診率向上のためのPR活動(ポスター掲示、ライン等を使った情報発信)

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 健(検)診の受診率向上
- ・ 新型コロナワクチン 春開始接種(6回目)、秋開始接種(7回目)の推進

● 令和5年度の目標

- ・ がん検診受診率向上対策
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業

目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん検診受診率向上(目標受診率 各がん検診40%) ・ 新型コロナワクチンについて、国の方針に従い、春開始接種、秋開始接種の接種体制を確立する。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受診率向上に効果的である受診勧奨後の再勧奨を実施(ナッジ理論を活用したはがきを子宮頸がん及び大腸がん検診対象者に送付)及びインターネット等を活用した働く世代の未受診理由の把握 ・ 新型コロナワクチンについて、国の方針に従い、医療機関との協議により春開始接種、秋開始接種の接種体制の整備

● 令和4年度の結果報告

- ・ 買い物支援、移動支援など、既に取り組んでいる地区では定番の活動として浸透
- ・ 新規取り組みも生活支援コーディネーターが地域に寄り添うことで、地域の活動として着実に実施
- ・ 新たな事業の掘り起こしになるような地域の事例を生活支援コーディネーターが収集し、情報を共有

● 令和4年度の実績

生活支援体制整備事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置済みの協議会については活動促進 ・ 協議会未設置地区の設置推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1層生活支援コーディネーターが主となり、設置済みの協議会の活動促進 ・ 協議会未設置地区について、設置に向けた方法等について検討
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物支援等の活動支援、移動支援への取り組み ・ 新たな生活支援・介護予防サービスの創設について、生活支援コーディネーターと協議会が主体となって活動を推進 ・ 通所型サービスB事業希望の団体への支援 ・ 協議会未設置の地区において母体となる団体・個人の開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大川内地区買い物バス事業は、買い物支援、移動支援の取り組み、特に新規参加者の発掘を実施 ・ 生活支援コーディネーターが地域と連動することで、野田地区では十三奉行温泉サロンの他、男性に特化した通いの場を充実 ・ 通所型サービスB事業の実施団体である米ノ津東地区コミュニティ協議会の活動支援 ・ 未設置地区において通所型サービスBと生活支援体制整備事業の周知活動 ・ 米ノ津東地区、大川内地区の両コミュニティ協議会の「いきがい・助け合いサミットin東京」のポスターセッション参加を促進し、出水市生活支援体制整備事業の周知活動を実施

● 令和5年度の重点推進施策

生活支援体制整備事業

● 令和5年度の目標

生活支援体制整備事業

目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置済みの協議会の活動促進 ・ 協議会未設置地区の設置推進
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者世帯等が日常生活に必要な新たな生活支援・介護予防支援の掘り起こし ・ 協議会未設置の地区において、母体となる団体・個人の開発

● 令和4年度の結果報告

- ・ 保育所等の入所・運営費助成、18歳までの医療費を無償化する子ども医療費助成制度の推進
- ・ 待機児童対策事業として保育所整備等に係る助成事業の実施
→令和5年4月時点で待機児童0人達成！
- ・ 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受けやすい子育て世帯への経済的な支援として各種給付金を支給

● 令和4年度の実績

公設放課後児童クラブの体制強化

令和4年度目標

令和4年度実績

目標値

支援員等増員人数 6人



支援員等増員人数 3人

取組内容

- ・ 指定管理者が運営する公設の児童クラブにおいて、支援が必要な低学年の児童が安心して利用できるよう支援員又は補助員の人員増を促進するため、指定管理者と連携して人材確保に取り組む
- ・ 待機が生じている小学校区の児童クラブの増設・拡張を検討する



- ・ 支援を必要とする児童の増加に対応するため、支援員の加配を行った。
- ・ 出水小・東出水小児童クラブについて、1→2クラスへ増設。江内小については、カントリーコアから江内小内にクラブの場所を移設

● 令和5年度の重点推進施策

安心して産み育てができるよう、子育て支援サービス・保育サービス等の充実に努める

● 令和5年度の目標

- ・ 保育所等の待機児童0の継続
- ・ 放課後児童クラブの定員増
- ・ 子育て分野におけるDXの推進

目標値

- ・ 4/1時点での保育所等の待機児童0
- ・ 放課後児童クラブの定員35人増
- ・ ICT化のためのシステム導入

取組内容

- ・ 0 - 2歳については定員が不足している状況にあるため、保育所等と連携を図り、待機児童0が継続できるよう取り組む
- ・ 小学3年生以上については、定員不足により待機となる場合があるため、施設整備等の支援により定員増に取り組む
- ・ 民間保育所等における業務のICT化のためのシステム導入の支援を行う

● 令和4年度の結果報告

- ・ 令和4年度から高尾野農業者健康管理センターに移転
- ・ 愛称を“子育て支援室にじいろ”と命名
- ・ 妊娠期から支援室利用につなげるため、ぴあくらす（沐浴教室）を実施
- ・ 施設の利用について、LINE予約の受付を開始
- ・ 伴走型相談支援開始

● 令和4年度の実績

子育て支援室運営事業

	令和4年度目標		令和4年度実績	
目標値	来所者数(延べ)	10,000人	来所者数	8,829人
	来所世帯数(実)	300世帯	来所世帯数	459世帯
	相談者数	1,000人	相談者数	941人
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規利用者、転入者の利用拡充 ・ 関係機関との連絡・調整を図り、妊娠・子育てに対する不安解消に努める 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用促進のため保育園・幼稚園・医療機関等においてポスター掲示を行った ・ LINE予約の受付を開始したことにより、利用客の利便性が計られた 	

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 妊娠期から切れ目ない支援が継続できるよう、母子健康手帳の随時交付・ぴあくらす沐浴教室の実施を拡大継続する
- ・ 妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の拡充を図る

● 令和5年度の目標

子育て支援室運営事業

目標値	来所者数(延べ)	15,000人
	来所世帯数(実)	700世帯
	相談者数(延べ)	1,200人
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染対策を継続しつつ、ひろば・イベントの人数制限を緩和し利用の拡大に努める ・ LINE予約の拡充 ・ 母子健康手帳交付、<u>ぴあくらす（沐浴教室）</u>の拡充 ・ 伴走型相談支援の拡充 	

● 令和4年度の結果報告

「出水市子ども家庭総合支援拠点」及び「出水市配偶者暴力相談支援センター」を設置
 → 複合的な課題を抱える市民に対して、総合的・包括的な相談支援体制を整備

● 令和4年度の実績

児童虐待防止事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	「出水市における児童虐待再発防止に向けた提言書」の取組推進	「出水市における児童虐待再発防止に向けた提言書」の取組推進
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待への対応力の強化等 関係機関との連携強化 要保護児童対策地域協議会の強化 市民に対する広報、啓発の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 県との人事交流(職員の相互派遣)による虐待対応力の強化及び研修受講の実施 保育園、幼稚園及び学校(小・中・高)との連携強化 地区担当制(中学校区ごと)の推進、要保護児童対策地域協議会構成機関向け研修会の実施 周知用チラシの全戸配布及び子育てに関する講演会の実施

● 令和5年度の重点推進施策

「出水市子ども家庭総合支援拠点」、「出水市配偶者暴力相談支援センター」及び「出水市生活困窮者自立相談支援機関」の機能、支援体制の充実

● 令和5年度の目標

児童虐待防止事業

目標値	「出水市における児童虐待再発防止に向けた提言書」の取組推進	
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待への対応力の強化等 関係機関との連携強化 要保護児童対策地域協議会の強化 市民に対する広報、啓発の充実 	

● 令和5年度 部の役割・使命

1. 窓口サービスを中心とした市民満足度の向上に向け、より質の高い市民サービスを提供します
2. 環境衛生・美化を推進するとともに、豊かな自然環境の保全に努めます
3. 生活習慣病の早期発見・早期治療を促し、市民の健康維持に努めます
4. 適正な課税に努め、納税意識の高揚と収納率の向上を図ります
5. マイナンバーカードの交付促進に努めます

● 部内各課の役割

市民生活課

- ・ 戸籍
- ・ 住民基本台帳
- ・ 国民年金
- ・ 国民健康保険
- ・ 後期高齢者医療 など

生活環境課

- ・ 環境保全
- ・ 環境衛生
- ・ 環境美化
- ・ 消費者行政 など

税務課

- ・ 市税等の賦課・収納 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	66	2,623,591	65	2,471,191
国民健康保険特別会計		7,650,511		7,082,150
後期高齢者医療特別会計		824,934		825,300
介護保険特別会計		1,744		1,702

● 令和4年度の結果報告

- ・ マイナンバーカードの交付促進を図るため、マイナンバーカード取得者を対象に商品券を交付し、交付率の大幅な増加に繋がった
- ・ 昨年度に引き続き、第1・2日曜日の休日窓口の開設及び第3木曜日の延長窓口を行い、加えて、第3・4土曜日の休日窓口の開設を行った
- ・ 県国民健康保険運営方針に基づき、適切に令和5年度の国保税率を設定した
- ・ 関係各課と情報共有、連携を図りながら、各種保健事業に取り組み、医療費適正化を図った

● 令和4年度の実績

マイナンバーカードの交付促進

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	より多くの市民にマイナンバーカードの周知・交付を行う	令和5年3月末でマイナンバーカード交付率70%達成（令和4年4月1日：37.4%）
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1・2日曜日、第3木曜日に加え、第3・4土曜日にも窓口開設 ・ イベント等における普及啓発 ・ 税出張申告時における啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーカード取得者に対する商品券の交付 ・ 第1・2日曜日、第3木曜日に加え、第3・4土曜日にも窓口開設 ・ イベント等における普及啓発、出張申請受付

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ マイナンバーカードを取得されていない方へのマイナンバーカードの交付促進
- ・ 特定健診・特定保健指導における受診率等の向上

● 令和5年度の目標

マイナンバーカードの交付促進

目標値	より多くの市民にマイナンバーカードの周知・交付を行う（交付率80%）
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1・2日曜日、第3・4土曜日の休日窓口開設、第3木曜日に延長窓口開設 ・ イベント等における普及啓発 ・ 施設等への出張申請受付

● 令和4年度の結果報告

- ・ 一般廃棄物及び有価物、リサイクル品の収集運搬業務委託期間が令和4年度で終了することから、令和5年度から令和9年度までの5か年を期間とした新たな契約を締結した
- ・ 477件の消費生活相談に対し、助言や問題解決に向けての業者との交渉を行った。
- ・ 出前講座や同報無線等により被害の未然防止に努めた
- ・ 飼い主のいない猫の繁殖に伴う猫のふん尿等による被害防止や生活環境の保持を図るため、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の一部を助成する事業の制度設計に取り組んだ

● 令和4年度の実績

環境にやさしいまちづくり

	令和4年度目標		令和4年度実績
目標値	家庭ごみの量 9,163 t 未満 事業所ごみの量 5,764 t 未満	➡	家庭ごみの量 9,219 t 事業所ごみの量 5,739 t
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各団体に対しリサイクル講座の実施 ・ 「環境ポスター・標語作品展」の開催 ・ 生ごみの自家処理の推進 	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出前講座・環境作品展の実施 ・ 事業所向けごみ分別チラシを作成し配布 ・ 事業所向けごみ減量の研修会を開催

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ ごみ排出量の抑制
- ・ 廃棄物の適正処理・処分の推進
- ・ リサイクルの推進
- ・ 悪臭防止への意識向上

● 令和5年度の目標

環境にやさしいまちづくり

目標値	家庭ごみの量 8,925 t 未満 事業所ごみの量 5,614 t 未満
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各団体に対しリサイクル講座を実施 ・ 事業所訪問やゴミの分別調査等を実施し適正なごみの分別を図る ・ 生ごみの自家処理の推進

● 令和4年度の結果報告

- ・ 公平・公正な課税に努め、滞納者への臨戸などによる収納率向上に努めるとともに、納税環境の整備を行った
- ・ 市税等申告支援システム導入により申告をデジタル化し、課税事務の効率化を図った

● 令和4年度の実績

公平・公正な課税、納税意識の高揚と収納率の向上

令和4年度目標

令和4年度実績

目標値

納税の利便性の向上と収納業務の効率化のため、地方税統一QRコードへの対応を令和4年度中に完了させる



令和5年度からの実施に向けて、システム改修等を実施した

取組内容

- ・ 市ホームページや広報いずみを通じた税に関する広報啓発
- ・ 厳正な滞納管理
- ・ 口座振替の推進等納税環境の整備



- ・ 市ホームページや広報いずみを通じ適宜広報啓発を実施した
- ・ 各種法令等に基づいた厳正な滞納処分を実施した（令和4年度 117件）
- ・ 口座振替申請件数 令和4年度 3,179件

● 令和5年度の重点推進施策

市税等申告支援システム導入後の適正な課税と、事務効率化を更に進める

● 令和5年度の目標

適正な課税、納税意識の高揚と収納率の向上

目標値

適正な課税、納税意識の高揚と収納率の向上

取組内容

- ・ 市ホームページ・広報いずみ・市公式LINEを通じた税に関する広報啓発
- ・ 厳正な滞納管理
- ・ 口座振替の推進等納税環境の整備

● 令和5年度 部の役割・使命

- 産業の振興と雇用の創出に努めるとともに交流・定住促進施策を更に推進します
 1. 市内企業や事業者の安定的な雇用を確保・増進するために関係機関等と協力し、企業説明会の開催等の人材確保への支援強化を図ります
 2. 物価高騰等の影響を受けた中小企業等に対する国の経済対策に迅速に対応します
 3. 地域経済の活性化のため関係団体と連携をとりながら大産業祭などの各種イベントを行います
 4. 海外姉妹都市台湾埔里鎮及び韓国順天市との交流事業を通し、アフターコロナを見据えたインバウンドの推進に努めるとともに、建築住宅課の空き家対策事業と連携し、定住促進施策に取り組みます
 5. 新たな観光戦略の推進を図るため、観光基本計画を策定します
 6. 出水市観光特産品協会等と連携し、ツルと武家屋敷といった従来の観光資源やラムサール条約湿地に登録された「出水ツルの越冬地」などを活用するとともに、新しい旅行スタイルに対応した観光商品の開発など、5年後、10年後を見据えた観光振興を図ります
 7. リノベーション創業講座等を開催し、まちづくりの担い手となる人材を育成します
 8. 本年、開催される「燃ゆる 感動かごしま国体」に向け関係団体と連携し、出水市の魅力を全国に発信します
 9. 出水市ラムサール条約湿地保全・利活用計画に基づき、環境保全と観光の両立を図ります

- 文化の振興やスポーツ・レクリエーションの推進を図ります
 1. 本市の恵まれた歴史・文化・自然・交通等の特性を生かしながら、数多くの文化財や伝承文化等を保存・活用し、市民の郷土愛を醸成します
 2. 市民がそれぞれのライフスタイルに合わせて、生涯にわたり主体的にスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康の保持増進と体力向上に努め、明るく楽しく活力ある生活を営むことができるまちづくりを進めます

● 部内各課の役割

商工観光課

- ・ 部内業務の総括
- ・ 商工業支援事業、地域経済活性化事業
- ・ 企業誘致・留置
- ・ 観光交流施設の適正管理
- ・ イベントの運営
- ・ 観光PR、観光客誘客
- ・ 市内観光施設等の利用促進
- ・ 移住政策
- ・ 教育旅行推進 など

国体推進課

- ・ 燃ゆる感動かごしま国体に向けた準備・連携・調整 など

文化スポーツ課

- ・ 文化財の保護・活用
- ・ 周知啓発
- ・ 保存・管理
- ・ 資料館のサービス向上
- ・ スポーツ・レクリエーション推進
- ・ 各種スポーツ団体支援
- ・ スポーツ施設の整備 など

ツル博物館
クレインパークいずみ

- ・ ツルや野鳥に関する自然科学関連資料の収集や調査研究、主催事業や展示
- ・ ツル保護対策事業
- ・ 環境保全
- ・ 観光の振興 など

ラムサール推進室

- ・ ツルや野鳥に関する自然科学関連資料の収集や調査研究
- ・ ツルや野鳥に関する主催事業や展示
- ・ ツル保護対策事業
- ・ 環境保全
- ・ 観光の振興 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	42	1,267,876	42	842,774

● 令和4年度の結果報告

- ・ 海外姉妹都市の台湾埔理鎮、韓国順天市とオンライン等による交流
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・観光事業者への支援
- ・ 市内企業の立地協定に基づく、工場新設等の設備投資に対する補助
- ・ 大産業祭等のイベントの開催
- ・ 出水麓武家屋敷群の空き家を活用した宿泊施設等への利用促進
- ・ 出水市観光特産品協会と連携したツル観察センターの早朝開館
- ・ 住宅課と連携した空き家対策や定住住宅取得補助金等を活用した定住の促進

● 令和4年度の実績

- ・ 経済対策の迅速な実施
- ・ 稼げる観光地づくり事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレミアム商品券の発行 ・ キャッシュレス決済消費拡大 ・ LINEクーポンの発行 ・ 観光アクションプランの推進 ・ 組織安定化の取組支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレミアム商品券を発行 ・ キャッシュレス決済によるポイント還元を実施 ・ LINEクーポンを発行し市の情報を発信 ・ 観光アクションプランを実施 ・ 出水市観光特産品協会の組織安定化の取組支援
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の原油価格・物価高騰の影響による市内経済の落ち込みに対し、プレミアム付商品券を発行 ・ キャッシュレス決済によるポイント還元キャンペーンを実施 ・ LINEクーポンを発行し、市内事業所の事業継続、経営安定及びLINEサービスを利用した情報発信 ・ 宿泊施設を活用したモニターツアー等を実施 ・ 宿泊施設、レストラン、カフェ等の活性化を促進 ・ 出水市観光特産品協会に係る財務・体制の安定化に向けて伴走支援 	<p>目標に掲げた事項はすべて実施</p>

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 観光基本計画策定事業
- ・ 観光HPリニューアル事業
- ・ 中小企業等支援事業
- ・ 経済対策の迅速な実施
- ・ 各種イベントの開催

● 令和5年度の目標

- ・ 観光基本計画策定事業
- ・ 中小企業等支援事業

目標値

- ・ 5年、10年後を見据えた観光基本計画を策定し、官民一体となった観光戦略の推進を図る
- ・ 工場新設等の設備投資に対し、補助金を交付する

取組内容

- ・ 観光動態調査、現状把握、分析
- ・ 官民共通の観光ビジョンを位置づけ、将来像の明確化、共有、基本方針の設定、数値目標の明確化を図る
- ・ 市内企業の工場増設や立地協定に基づき、工場新設等の設備投資に対し補助金を交付する

● 令和4年度の結果報告

- ・ 2023年の「燃ゆる感動かごしま国体」の開催に向けて、関係団体等と協議を行った
- ・ 開催機運醸成のための広報活動を行った
- ・ 先催県の視察及び調査研究を行った

● 令和4年度の実績

(目標) 燃ゆる感動かごしま国体推進事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃ゆる感動かごしま国体開催年 ・ 実施計画の作成 ・ 開催機運の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施計画を作成した ・ 開催機運の醸成を図った
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先催県の視察及び調査研究 ・ 関係競技団体等との協議 ・ 広報活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先催県の視察及び調査研究を行った ・ 関係競技団体等との協議を行った ・ 大産業祭などで広報活動を行った

2023 燃ゆる感動かごしま国体 出水市開催競技大会期間日程 ● 出水市競技開催日

競技名	競技会場	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火
総合開会式	白波スタジアム		開会式										開会式
高校野球 (軟式)	ブルーチップ スタジアム (出水市総合運動公園野球場)	公式練習 (1日目)	公式練習 (2日目)	● 1回戦	● 準決勝	休養日	● 決勝						
軟式野球 (成年男子)	ブルーチップ スタジアム (出水市総合運動公園野球場)						公式練習 (1日目)	公式練習 (2日目)	● 1回戦	● 2回戦 準々決勝	● 準決勝 順位 決定戦		● 決勝
弓道	出水市総合運動公園特設弓道会 場(多目的広場)						公式練習 (1日目)	公式練習 (2日目)	● 近的少 年予選 遠的成 年予選	● 近的成 年予選 遠的少 年決勝	● 近的少 年決勝 遠的成 年決勝		● 近的成 年決勝

競技会場イメージ図
(出水市総合運動公園内)



● 令和4年度の結果報告

- ・ 史跡めぐり歩こう大会の開催
- ・ 出水城跡の発掘調査
- ・ 伝統的建造物の修理
- ・ 出水麓歴史館VRクイズイベント開催
- ・ 高尾野郷土館・古城画伯コレクション館外壁等補修工事
- ・ 自治会対抗での各スポーツ大会、外木場義郎氏野球教室や鹿児島ユナイテッド F C サッカー教室を開催
- ・ 白石黄良々選手、多田修平選手による陸上教室や川崎宗則氏、吉村裕基氏、細山田武史氏による野球教室を開催
- ・ 県下一周駅伝へ選手を派遣
- ・ 市民プール（屋内）の改修工事が完了→環境が整い、今後の利用促進が期待される
- ・ 市民が生涯にわたりスポーツに親しみ、健康の保持増進と体力向上に努め、明るく楽しく
- ・ 活力ある生活を営むことができるまちづくりを推進

● 令和4年度の実績

- ・ 伝統的建造物群保存地区保存事業
- ・ 市民プール改修事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定物件の空き家の修理及び利用促進 ・ 出水麓地区の活性化を検討するプロジェクトチームの活動継続 ・ 指定管理者による効果的、効率的な維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家主屋修理4件。空き家から宿泊施設開業1件 ・ プロジェクトチームは初期目的を達成 ・ 現行水準の維持改善のため施設の整備、改修を行った
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定物件の空き家の修理及び利用促進 ・ 出水麓地区の活性化を検討するプロジェクトチームの活動継続 ・ 市民プール改修事業（屋内） ・ 野球場ネーミングライツ更新 ・ 陸上競技場ネーミングライツ導入 ・ 総合運動公園多目的広場トイレ改修 ・ 米ノ津運動公園自動点灯盤取替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定物件の空き家修理には文化庁補助事業を活用 ・ プロジェクトチーム活動回数計4回。八女市、うきは市など先進地を視察するとともに、次年度以降の出水麓活性化の方針を策定 ・ 目標に掲げた事項はすべて実施

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 文化財活用推進事業
- ・ 出水城跡史跡整備
- ・ 指定文化財管理
- ・ 土木遺産調査
- ・ 市民プール改修事業（屋外）
- ・ 屋根付き市民ふれあい広場愛称導入
- ・ 国体会場の環境整備

● 令和5年度の目標

- ・ 文化財活用推進事業
- ・ 市民プール改修事業（屋外）

目標値

- ・ 特定物件の空き家の現況把握
- ・ 出水麓地区活性化のための人的ネットワーク形成
- ・ 施設の改修を行い、安全で長期的な利用を確保することで、プール利用者の増大を図る。

取組内容

- ・ 特定物件空き家の現状調査及び所有者の意向調査
- ・ 出水麓のまちづくり組織形成に必要な人材発掘のための講演会及びワークショップ開催
- ・ 市民プール改修工事（建築改修、電気設備改修、機械設備改修）

● 令和4年度の結果報告

- ・ ツル博物館施設設備の保守点検
- ・ 計画に基づき、施設設備の保守、修繕を行った
- ・ 野鳥の池、野鳥の池、芝生広場等の維持管理に努めた
- ・ 芝生広場内に遊具の整備を行った

● 令和4年度の実績

博物館の管理運営、施設設備の充実

令和4年度目標

令和4年度実績

目標値

- ・ 施設設備の保守点検、整備
- ・ 館外、花公園の維持管理
- ・ 芝生広場の整備



- ・ 計画に基づき、保守点検、修繕を実施
- ・ 野鳥の森、野鳥の池、芝生広場等の公園設備の計画的な維持管理の実施

取組内容

- ・ 施設設備の保守点検、整備を行い、次年度以降の年次計画を作成する。
- ・ 花公園の管理、施設の環境整備
- ・ 芝生広場遊具整備事業



- ・ 展示機器及び施設設備の維持補修を実施
- ・ 芝生広場にインクルーシブ遊具を設置

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 主催事業、企画展等を通じ市民が郷土の豊かな自然に親しむ機会の提供
- ・ ツル保護対策事業
- ・ 花公園の環境整備

● 令和5年度の目標

博物館の管理運営、施設設備の充実

目標値

- ・ 施設設備の保守点検、整備
- ・ 館外、花公園の維持管理

取組内容

- ・ 年次計画に基づく施設設備の保守点検、修繕
- ・ 花公園の管理、施設の修繕等による環境整備

● 令和4年度の結果報告

- 令和4年11月に、本市が国内初のラムサール条約湿地自治体に認証。このことより、湿地の保全・再生、賢明な利用を図っている自治体として、国内外に本市の魅力のさらなるPRが可能に
- 「ツルへの配慮」、「住民と来訪者の共生」、「鳥インフルエンザ防疫の強化」を図るため、令和4年11月1日から翌年3月12日の132日間、越冬地利用調整事業を実施

● 令和4年度の実績

越冬地利用調整の制度設計

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ツル越冬地利用調整事業の実施 越冬地環境保全協力金に関する制度設計 	<ul style="list-style-type: none"> ツル越冬期間中入域ルールを定めたツル越冬地利用調整を実施した 越冬地環境保全協力金の任意徴収を行った
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 利用調整の実施期間と入域制限手段の検討 協力金の受領手段と使途の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 野鳥への配慮として野鳥観察ハイドを設置及び電気自動車の貸出を行った 協力金受領ポイント1箇所を設定した 協力台数 計6,409台 協力金額 計6,744,000円

● 令和5年度の重点推進施策

エコツーリズム推進事業

● 令和5年度の目標

エコツーリズム推進法における全体構想策定の検討

目標値	<ul style="list-style-type: none"> エコツアープログラムの開発・試行 エコツーリズムの推進拠点となるツル観察センターの活用策の検討
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> エコツアープログラムによる活動の実施 ツル観察センター活用策の検討

● 令和5年度 部の役割・使命

農業・畜産業・林業・水産業の生産資源の適切な維持管理と振興を図り、各事業従事者の経営安定と所得向上を目指します。

1. 農林水産の各分野において、安全・安心な生産物のブランド化や高付加価値化を図り、地域資源と連携した持続可能な産業の推進を図ります
2. 鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱等の家畜伝染病の防疫体制を整え、予防の徹底及び発生時の迅速な防疫作業に努めます
3. 農地の集積・集約化を図り、地域の担い手となる農家を育成するとともに、スマート農業への取り組み支援など農業経営基盤の強化に必要な対策を講じます
4. 森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度による適正な森林管理・間伐等の事業を継続的に実施します
5. 有害鳥獣による農作物被害を防止するため、捕獲活動を強化するとともに、担い手不足対策として、狩猟免許の助成など人材確保を図ります
6. 漁業者の漁獲向上と経営安定化を図り、後継者・担い手の確保、育成支援に努めます

● 部内各課の役割

農政畜産課

- ・ 部内業務等の統括、政策等の調整
- ・ 農畜産業全般の振興
- ・ 安全・安心な農産物の生産の推進
- ・ 農業者への支援・所得向上
- ・ 農業後継者の確保・育成
- ・ 鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱等の家畜伝染病の防疫体制の強化
- ・ 農業関連施設の適正管理 など

農林水産整備課

- ・ 林道・漁港等の計画的な整備・管理
- ・ 農道等の農業生産基盤の整備
- ・ 農業用施設の保安全管理の強化
- ・ 森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度の推進
- ・ 有害鳥獣被害対策の推進 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	31	3,252,614	31	611,667
地方卸売市場特別会計		16,930		16,700

● 令和4年度の結果報告

- ・ 担い手の確保育成として、経営安定等のため各種補助事業を活用し、省力化機械や施設の整備を実施した
- ・ 農地中間管理事業を活用し、農地の集約・集積に努めた
- ・ 経営所得安定対策として、交付金を活用し、飼料用米や加工用米など主食用米以外への作物転換を図った
- ・ 市内養鶏場での鳥インフルエンザ発生に対し、県と連携した迅速な防疫対策を講じた
- ・ 野鳥等からの感染拡大防止のための対策を実施した

● 令和4年度の実績

機構集積協力金交付事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	令和4年度重点地域内の農地集積率 (目標) 86.5%	令和4年度重点地域内の農地集積率 (実績) 93.3%
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地中間管理機構に一定以上の農地を貸し付けた地域に協力金を交付する ・ 毎年度、重点地域を設定し、農地の集積・集約を図る(令和4年度は、江内東部地区) 	地域の耕作者へ制度の周知を行い、組織化を図り事業を推進し、農地の集積及び集約を実施

※農地集積率 = 集積面積 / 重点地域内の農地面積

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 農林水産物消費拡大等推進事業
- ・ スマート農業導入促進事業
- ・ 農地中間管理事業
- ・ 農業認証制度取得助成事業

● 令和5年度の目標

機構集積協力金交付事業

目標値	農地中間管理機構を通じた農地の集約・集積を図る
取組内容	農地中間管理機構に一定以上の農地を貸し付けた地域に協力金を交付する

● 令和4年度の結果報告

- ・ 森林環境譲与税を活用した森林所有者の意向調査・集積計画作成を実施
- ・ 猟友会による有害鳥獣捕獲を実施し、農作物被害防止を図った
- ・ 漁船等の修繕に係る補助事業を実施し、漁獲向上と経営の安定化を図った

● 令和4年度の実績

健全な森林づくり・農業用施設の整備

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	森林環境譲与税を活用した森林経営管理事業の促進	森林環境譲与税を活用した森林経営管理事業の促進
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林経営管理権配分計画 ・ 自伐型林業研修 ・ 林道整備等の森林整備事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林経営管理権集積計画作成 ・ 自伐型林業研修実施 ・ 林道整備、市有林間伐等実施

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 森林環境譲与税活用事業
- ・ 有害鳥獣捕獲・防除事業
- ・ 漁業新規就業者支援事業
- ・ 出水IC周辺農業用排水路整備事業

● 令和5年度の目標

健全な森林づくり・農業用施設の整備

目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林環境譲与税を活用した森林経営管理事業の促進 ・ 電源立地地域対策補助金を活用した農業用排水路の整備
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林経営管理事業、自伐型林業研修、林道整備の実施 ・ 出水 I C 周辺農業用排水路整備工事の実施

● 令和5年度 部の役割・使命

豊かな自然環境や水と緑を生かした美しい街並みを保全するとともに、各地域の特色を活かした都市機能の集約と社会基盤の維持整備に努めることで、安全安心で、暮らしやすいまちづくりを推進します。

1. 地域の魅力・特性を生かした、快適で住みやすく、魅力的なまちづくりを推進するため、屋根付き市民ふれあい広場、道の駅、東光山花見山などの整備及び総合体育館の改修等に努めます
2. 南九州西回り自動車道、北薩横断道路の整備促進のための要望等の活動に努めるとともに、計画的な道路網整備により、快適で安全性の高いまちづくりに努めます
3. 公営住宅及び空き家等の適正管理により、快適で潤いのある生活・住環境の整備に努めます
4. 河川・海岸等の整備により、災害に強く、安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます

● 部内各課の役割

建設政策課

- ・ 市の都市計画の総合的な企画調整
- ・ 公園、出水駅周辺の維持管理
- ・ 屋根付き市民ふれあい広場・東光山花見山の整備
- ・ 建設政策等の調整 など

西回り道・防災道の駅推進課

- ・ 南九州西回り自動車道の整備促進
- ・ 防災道の駅の整備 など

建築住宅課

- ・ 公営住宅の適切な管理
- ・ 公営住宅の改善
- ・ 空家等対策及び住宅の利活用 など

道路河川課

- ・ 道路・河川等の総合的な整備と維持管理
- ・ 広域的な道路整備促進
- ・ 港湾・海岸・砂防事業の整備促進
- ・ 里道等の整備助成
- ・ 法定外公共物の管理
- ・ 公共土木施設の災害復旧 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	43	1,819,827	45	1,142,849

● 令和4年度の結果報告（旧都市計画課）

- ・ 屋根付き市民ふれあい広場整備事業で、建築・設備・外構工事等を継続して行った
- ・ 東光山花見山整備基本構想に基づき、東光山西側斜面に植栽及び遊歩道等の整備を行った
- ・ 公園施設長寿命化対策支援事業で、市民プールの改修（第2期）及び遊具更新を行った
- ・ 総合体育館空調設置事業で、空調設置に係る実施設計を行った

● 令和4年度の実績

総合体育館あんしん快適空間整備事業

令和4年度目標

令和4年度実績

目標値

- ・ 総合体育館のトイレを洋式化
- ・ 多目的トイレの新設



令和5年3月 工事完了

取組内容

総合体育館トイレ改修工事



総合体育館トイレ改修工事

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 屋根付き市民ふれあい広場整備事業
- ・ 東光山花見山公園整備事業
- ・ 出水市市民プール改修事業
- ・ 総合体育館空調設置事業

● 令和5年度の目標

総合体育館空調設置事業

目標値

アリーナ及び2階観客席に空調設備を設置する。
（1階：輻射パネル、2階：パッケージエアコン）

取組内容

総合体育館空調設置工事

● 令和4年度の結果報告（旧都市計画課、旧住宅課）

- ・ 公営住宅の適切な維持管理に努めた
- ・ 公営住宅等長寿命化計画の見直しを行った
- ・ 花立団地の設備改修設計(30戸)を行った
- ・ 公営住宅ストック総合改善事業で、鹿島団地の外壁・屋上防水改修(32戸)と鶴亀タウンの3点給湯改修(18戸)等を行った
- ・ 危険空き家に対して特定空家等の認定及び助言指導を行った
- ・ 空き家バンク物件登録15件、契約件数10件あり、建物改修及び家財処分・清掃に対して補助を行った

● 令和4年度の実績

空き家等の適切な管理

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅の適切な管理 ・ 空き家等の適切な管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅の適切な管理 ・ 空き家等の適切な管理
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅の適切な維持管理に努める ・ 空き家バンクへの登録・利用の促進等による空き家の利活用や危険空き家の除却等により快適な住環境を整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅の適切な維持管理に努めた ・ 空き家バンクに15件の物件登録を行い、10件契約締結された。危険空き家が1件除却された

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 公営住宅の適切な管理及び改善
- ・ 空き家等対策及び住宅の利活用を図る
- ・ 住宅リフォーム・解体促進事業
- ・ 空き家バンク事業

● 令和5年度の目標

公営住宅の適切な管理及び改善、空き家等の適切な管理

目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅の適切な管理及び改善 ・ 空き家等の適切な管理
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅の適切な維持管理に努め、適切な改善を実施する。 ・ 空き家バンクへの登録・利用の促進等による空き家の利活用や危険空き家の除却等により快適な住環境の整備

● 令和4年度の結果報告

- ・ 出水市地域活性化施設（ランプ・函渠・付替市道）詳細設計業務（令和5年度に繰越）
- ・ 出水広域連携・防災「道の駅」整備推進協議会による国土交通省九州地方整備局、本省幹部職員及び県選出国會議員への要望活動

● 令和4年度の実績

地域活性化施設整備事業

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	連結予定者の決定（※市道認定したため、連結予定者の決定が不要となり道路管理者との協議に変更となった。）	国交省九州地方整備局及び鹿児島国道事務所と協議中
取組内容	連結申出書を九州地方整備局に提出（※協議になったため、計画協議書に変更）	<ul style="list-style-type: none">・ 九州地方整備局へ計画協議書の提出・ 技術的基準等の協議

● 令和5年度の重点推進施策

地域活性化施設整備事業

● 令和5年度の目標

地域活性化施設整備事業

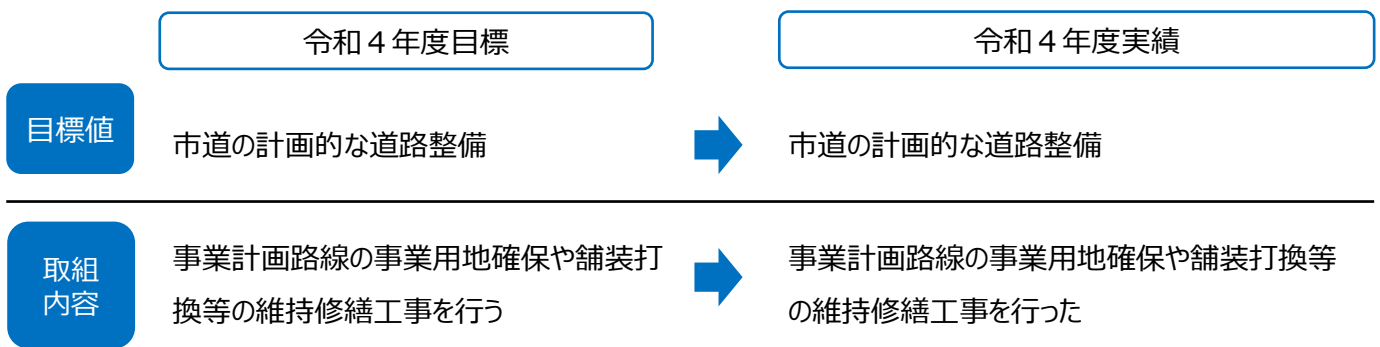
目標値	<ul style="list-style-type: none">・ 官民連携事業手法検討調査業務・ 地域活性化施設（道の駅）詳細設計業務・ 補償物件調査業務
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 国交省の先導的官民連携支援事業（事業手法検討支援型）を活用し、官民連携事業手法検討調査業務の実施・ ランプ、付替市道、道の駅予定地の土地評価及び補償物件調査を実施する

● 令和4年度の結果報告

- 都市計画道路である六月田中上村西線及び出水市道路総合整備計画の短期路線平松上広域線の概略設計の実施
- 花いっぱいプロジェクトについて、新たに54団体のサポーター登録申請あり（計91団体）
- 国道及び県道に係る維持補修等の権限移譲について、現在受託している出水駅前の県道部に追加し、植栽帯のある市街地部の国道328号・447号や県道についても令和5年度から受託

● 令和4年度の実績

市道の整備

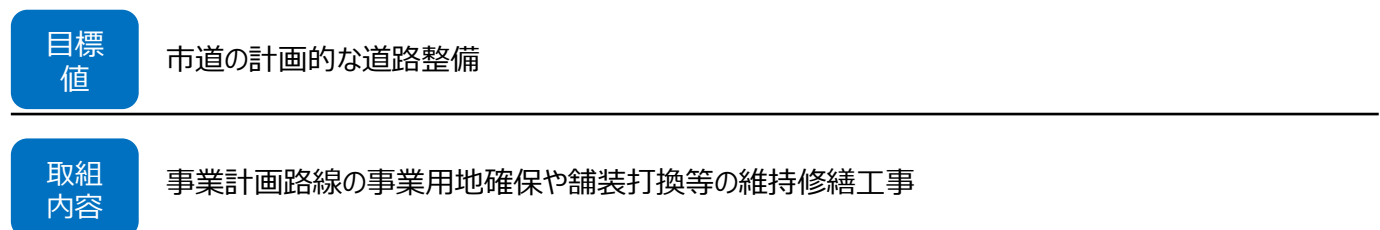


● 令和5年度の重点推進施策

- 出水市道路総合整備計画の短期路線、市道六月田上村線、市道上村六月田線の事業用地の計画的な確保及び市道平松上広域線の詳細設計の実施
- 花いっぱいプロジェクトの推進による、サポーターの拡大
- 国県道の植栽帯の権限移譲による適正管理の実施

● 令和5年度の目標

市道の整備



● 令和5年度 部の役割・使命

市民や事業者等との協同により、防災意識の高揚を図り、大規模災害時に備え地域の消防・防災体制の更なる充実に加え、関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災力の向上に努めます。

1. 火災予防広報を通じて市民への防火思想の普及啓発を行い防火意識の高揚を図ります
2. 地域防災力の向上を図るため、自主防災組織や幼少年消防クラブ等の活動を支援します
3. 複雑多様化する災害に対応するため、更新計画に基づき車両・資機材の整備を図ります
4. 消防組織の充実として、消防本部と消防団の更なる連携強化を図ります
5. 救急業務高度化のため、救急隊員・救急救命士の教育を推進します
6. 市民の救急対応力向上のため、応急手当の普及啓発を推進します

● 部内各課の役割

消防総務課

- ・ 職員の資質向上及び若い職員への知識・技術の伝承を図るため職員研修
- ・ 消防緊急通信指令施設を最新のデータに更新し、緊急時の迅速な災害対応を図る
- ・ 市民へ災害状況の案内
- ・ 外国人就労者・観光客及び聴覚・言語機能障がい者からの通報に三者間同時通訳やNet119緊急通報システムの活用 など

予防課

- ・ 火災予防対策
- ・ 防火意識の高揚
- ・ 危険物等の規制
- ・ 煙火消費の許可
- ・ 予防査察
- ・ 避難訓練
- ・ 防火指導 など

警防課

- ・ 災害の警戒及び防御
- ・ 自主防災組織の育成指導
- ・ 消防施設等の整備
- ・ 職員の知識及び技術の向上を図るための研修実施
- ・ 消防団施設(車庫、車両、機械器具等)の整備
- ・ 団員の研修実施
- ・ 福利厚生 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	74	172,162	72	161,902

● 令和4年度の結果報告

- ・ 現状の救急体制を維持するため、救急救命士1名を養成
- ・ 消防緊急通信指令施設及び消防救急デジタル無線設備の保守点検を実施
- ・ 職員の資質向上や若い職員への知識・技術伝承のため研修を実施

● 令和4年度の実績

職員の資質向上及び施設整備

	令和4年度目標		令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none">・ 救急救命士の養成・ 指令施設等保守点検	➡	<ul style="list-style-type: none">・ 1名養成した・ 保守点検整備終了
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 事前学習・訓練等の指導・ 保守点検整備	➡	<ul style="list-style-type: none">・ 充実した研修を終え、国家試験に合格・ 計画のとおり整備した

● 令和5年度の重点推進施策

救急救命士の養成

● 令和5年度の目標

職員の資質向上

目標値	救急救命士1名の養成
取組内容	充実した研修を受けるための準備として、研修所入所予定者に事前学習やシミュレーション訓練等を指導し、スキルアップを図る。

● 令和4年度の結果報告

- ・ 消防車両による広報、広報紙「消防いずみ」、防災行政無線を活用した防火広報
- ・ 自治会への防火指導
- ・ 各事業所に対する予防査察や自衛消防訓練
- ・ 戸別訪問を行い、住宅用火災警報器の設置状況調査を実施
- ・ 令和4年6月1日現在の設置率
→本市：85.4% 鹿児島県：90.7% 全国：84.0%
- ・ 令和4年度の火災発生件数等(カッコ内は昨年度との比較)
→火災件数13件(±0) 死者0人(-1)

● 令和4年度の実績

火災予防の促進

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	防火意識の高揚を図る	消防車両、防災行政無線及び広報紙による 広報を行った
取組内容	消防車両及び防災行政無線による防火 広報、広報紙の発行を行い防火意識の 高揚を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防車両による防火広報 144回 ・ 防災行政無線による防火広報 11回 ・ 広報紙の発行 2回

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 火災予防広報の実施
- ・ 自治会への防火指導
- ・ 防火対象物(病院・店舗・ホテル・学校・福祉施設等)及び危険物施設(給油取扱所等)に対する
予防査察や自衛消防訓練
- ・ 住宅用火災警報器の設置促進及び電池切れ対策
- ・ 火災発生時の原因調査等を通して火災予防意識高揚を図る

● 令和5年度の目標

火災予防の促進

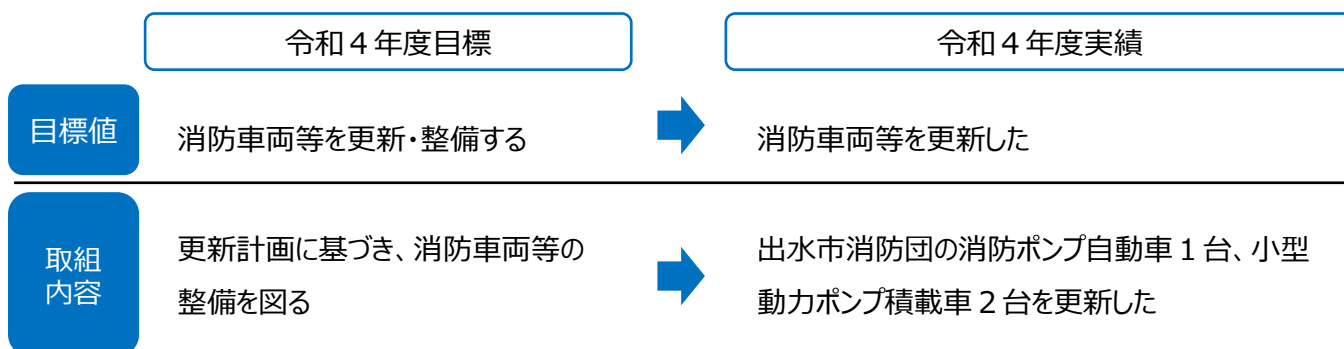
目標値	防火意識の高揚を図る
取組内容	消防車両及び防災行政無線による防火広報、広報紙の発行を行い防火意識の高揚を図る

● 令和4年度の結果報告

- 消防自動車等の更新整備
→消防団：消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ積載車2台
- 消火栓2基を新設
- 救急救命士の気管挿管病院実習
- 事業所や自治会等への心肺蘇生法・AED取り扱い講習

● 令和4年度の実績

消防車両の更新等

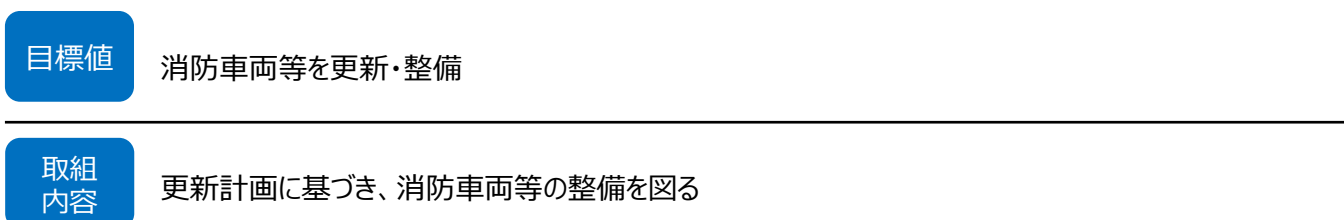


● 令和5年度の重点推進施策

- 消防団員の加入促進
- 災害時のドローン運用

● 令和5年度の目標

消防車両の更新等



● 令和5年度 部の役割・使命

出水市教育振興基本計画に定める「郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり」の教育理念のもと、「ふるさと出水」の良き伝統や豊かな文化を次世代に伝える活動を充実するとともに、郷土の発展に積極的に貢献しようとする郷土愛と将来に希望を持った人材を育成する教育行政を推進します

1. 教育委員会機能の活性化及び学校施設等の適正な管理や教育環境の整備に努めます
2. 幼児教育、義務教育、高校教育の推進・充実を図ります
3. 家庭教育の推進、青少年の健全育成、生涯学習・文化活動を推進します
4. 読書活動の啓発・推進及び図書館サービスの充実を図ります
5. 社会で活躍できる産業人育成のための高等学校専門教育を推進します
6. 学校給食の充実及び学校における食育の推進を図ります

● 部内各課の役割

教育総務課

- ・ 教育委員会機能の活性化
- ・ 学校施設等教育環境の整備
- ・ 事務局各課・教育機関の政策立案と調整
- ・ 学校予算・決算の管理
- ・ 教育財産(各学校施設)の適正な管理 など

学校教育課

- ・ 教職員の資質向上を図る各種研修の実施
- ・ 幼児児童生徒の実態や学校の教育課題に応じた各種支援策の推進
- ・ 防災・安全教育を推進
- ・ 事故の未然防止・安全確保の態勢づくり など

青年の家

- ・ 豊かな自然環境を生かした体験活動の充実
- ・ 施設・設備の整備
- ・ 青少年の育成と市民の生涯学習の支援 など

生涯学習課

- ・ 家庭教育の推進
- ・ 青少年の健全育成
- ・ 生涯学習・文化活動の推進
- ・ 社会教育関係団体の支援
- ・ 文化施設の機能維持や活用 など

読書推進室

- ・ 読書活動の啓発・推進、連携
- ・ 図書館サービスの充実 など

出水商業高等学校

- ・ 社会で活躍できる産業人育成のための高等学校専門教育 など

学校給食センター

- ・ 学校給食の充実
- ・ 学校における食育の推進 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

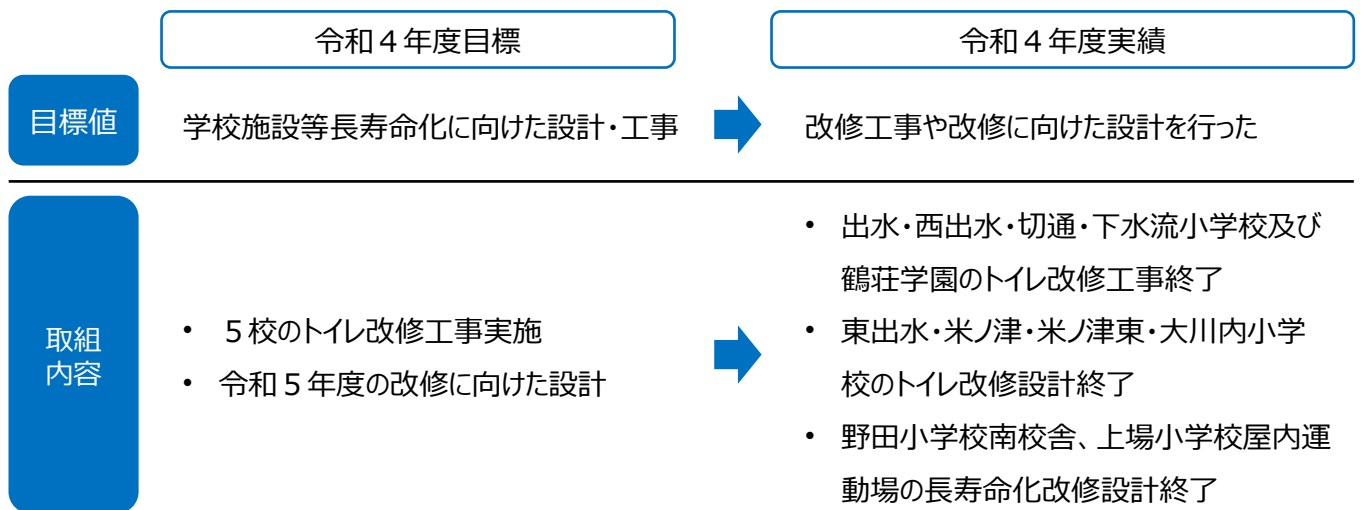
会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	117	1,957,657	121	1,510,455

● 令和4年度の結果報告

- ・ 適時に教育委員会を開催
- ・ 教育財産の修繕、整備
- ・ 学校予算の管理
- ・ 学校給食費保護者負担の軽減

● 令和4年度の実績

施設整備の推進

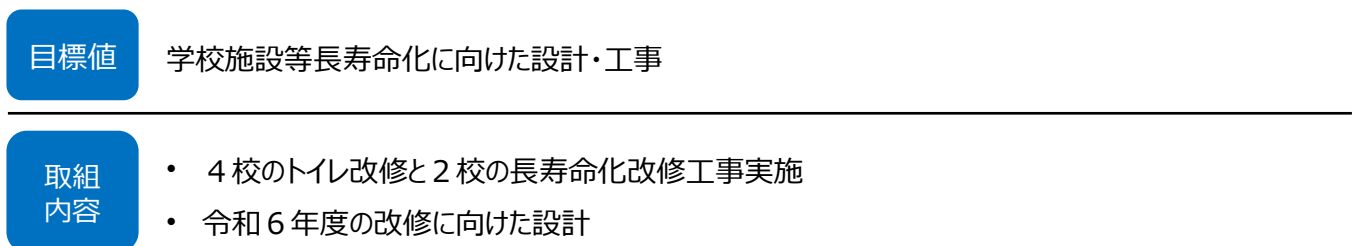


● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 学校施設等長寿命化の推進
- ・ 学校給食費保護者負担の軽減
- ・ 小学校机・椅子更新事業

● 令和5年度の目標

施設整備の推進



● 令和4年度の結果報告

- ・ 幼児教育、義務教育、高校教育の推進・充実を図るため、教職員の資質向上を図る各種研修会の実施（幼児教育に係る研修会、オール出水教科等部会、学力向上プロジェクト委員会 等）
- ・ 地域の伝統や自然環境を生かした、出水らしい教育の実施（ツル科の公開授業、いずみツルガイド博士検定の実施1472人受検（R4ガイド認定15人）、ラムサール条約に係る県外や海外等のリモート交流会の実施 等）

● 令和4年度の実績

学校教育の充実のため教職員の資質向上を図る各種研修会等の充実・推進

	令和4年度目標		令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育講演会 ・ 教科別指導力向上研修会 ・ ICT機器活用研修会 	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育講演会 年1回実施 ・ 教科別指導力向上研修会 年4回実施 ・ ICT機器活用研修会 年5回実施
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員に求められる資質能力に係る講演 ・ 指導力向上に係る研修会 ・ ICTの効果的な活用に係る研修会 	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・ MBC放送の社長講話の実施 ・ 全教職員を対象とした研修会の実施 ・ プログラミングやロイロノート等の活用の仕方

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ グローバル化に対応した外国語教育の充実、地域の伝統や自然環境を生かした、出水らしい教育の推進（英語検定や英語学習サービスの活用、イングリッシュスピーチコンテストやイングリッシュキャンプの充実、海外とのリモート交流の推進）
- ・ 郷土「いずみ」の豊かな自然や文化、伝統に触れる教育活動の推進（ラムサール条約に係る県外や海外とのリモート交流など、いずみツルガイド博士検定の実施）

● 令和5年度の目標

子供の夢を育む豊かな体験活動の充実

目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英検（小6～中3）目標スコア達成 ・ 県外や海外との通年でのリモート交流・対面での交流 ・ イングリッシュスピーチコンテストへの全生徒の参加 ・ 出水らしい教育の全学校での実践
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALTやAEAを活用した英語学習の充実・スタディギアの継続的な活用 ・ 台湾や韓国の友好都市との交流（文化・スポーツ・イングリッシュスピーチ等） ・ ラムサール条約や出水の資源を生かした活動の充実

● 令和4年度の結果報告

- ・ 家庭教育支援事業に基づく子育て講座の実施
- ・ 教育講演会の開催支援
- ・ ジュニア・リーダーの育成
- ・ ふるさと学寮の実施

● 令和4年度の実績

家庭教育支援事業の推進

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	子育て講座の開催(40講座)2,500人	子育て講座の開催(46講座)1,673人
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 地域ぐるみの家庭教育支援事業の推進・ 家庭教育に関する学習機会を企業へ提供	<ul style="list-style-type: none">・ 地域ぐるみの家庭教育支援事業の推進・ 家庭教育に関する学習機会を企業へ提供

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 青少年・成人教育推進事業
- ・ 社会教育関係団体支援事業
- ・ 文化活動推進事業

● 令和5年度の目標

青少年の学びを支援する社会教育の充実

目標値	<ul style="list-style-type: none">・ ふるさと学寮参加者の事業内容満足度90%以上・ ジュニアリーダークラブ「出水兵児」の新規会員10人以上・ 伝統文化親子体験フェスタの参加者75組150人
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 観光資源を深掘りする講座や和菓子作りなど出水のよさを丸ごと体験するふるさと学寮の実施・ 一輪車大会や二十歳のつどい、四季の自然まつりなどの市のイベントへの会員の積極的なボランティア貢献・ 親子で伝統文化の歴史を学んだり体験したりする囲碁、将棋、和装着付けの実施

● 令和4年度の結果報告

- ・ 第四次出水市読書活動推進計画の作成
- ・ 読書活動日本一のまちづくり推進大会の開催
- ・ ブックスタート、セカンドブック事業の実施
- ・ 学校図書館・読書ボランティアグループと連携した読書活動推進事業の実施

● 令和4年度の実績

読書活動の推進

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	「第四次出水市読書推進計画に基づく成果指標を目指した読書活動の展開・促進」 ・ 読み聞かせ会の実施数 180回 2,500人 ・ 市立図書館個人貸出冊数 5冊/人	「第四次出水市読書推進計画に基づく成果指標を目指した読書活動の展開・促進」 ・ 読み聞かせ会の実施数 224回 1,985人 ・ 市立図書館個人貸出冊数 5.38冊/人
取組内容	・ 市立図書館による学校や地域子ども会等へのアウトリーチの実施 ・ 移動図書館利用の拡充・促進 ・ 読書ボランティアグループによる出前読み聞かせ会(おはなし玉手箱)の実施 ・ 企業等への読書活動の働き掛け	・ 市立図書館によるアウトリーチは実施なし その他おはなし会等主催事業 238回 ・ 移動図書館巡回等207日開館 ・ ブックスタート 23回 306人 セカンドブック 12回 365人 ・ 出前読み聞かせ会(おはなし玉手箱) 5回 139人 ・ わくわく☆おはなしフェスタの実施 ・ いずみお仕事図鑑連携(広報紙)

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 家庭における読書活動の推進事業
- ・ 学校等における読書活動の推進事業
- ・ 地域・企業等における読書活動の推進事業
- ・ 読書活動への理解と普及啓発の推進事業

● 令和5年度の目標

読書活動の推進事業

目標値	「第四次出水市読書活動推進計画」に基づく成果指標を目指した読書活動の展開・促進 ・ 読み聞かせ会の実施数 190回 2,600人 ・ 市立図書館個人貸出冊数 5.5冊/人	
取組内容	・ 市立図書館による学校や地域子ども会等へのアウトリーチの実施 ・ 読書ボランティアグループによる出前読み聞かせ会(おはなし玉手箱)の実施 ・ 企業等への読書活動の働き掛け	・ 移動図書館利用の拡充・促進

● 令和4年度の結果報告

- ・ 国、県、市及び学校等におけるコロナウイルス感染症対策を踏まえた青年の家独自のガイドラインに基づき、感染症対策を徹底した上で、可能な限りの宿泊学習等の受け入れや、主催事業の実施を行い、利用者数の確保に努めた
- ・ 小原山の豊かな自然環境や施設の特徴を生かし、四季の自然まつりや星空観望会などの主催事業の実施に努めた

● 令和4年度の実績

コロナ禍における研修内容及び受け入れ

令和4年度目標

令和4年度実績

目標値

コロナ禍における利用者数の確保
R3年度：484団体 7,961人



利用者数：584団体 10,956人

取組内容

- ・ コロナウイルス感染症対策の徹底
- ・ 幅広い年齢層の利用促進のための体験内容の充実
- ・ 計画的な施設整備の安全点検



- ・ 青年の家独自のコロナウイルス感染症ガイドラインに基づいた事業の実施
- ・ 主催事業内容の見直し
- ・ 原則月に1度の施設巡視点検・整備の実施

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 健全な青少年の育成
- ・ 小原山の自然の特色を最大限に生かした体験活動の充実、郷土愛の醸成、家庭教育・生涯学習の推進
- ・ 安全点検・安全指導の徹底、研修施設として望ましい施設整備の推進
- ・ 社会教育施設に求められる役割を認識した職員の資質向上
- ・ 利用の拡大と広報活動の工夫

● 令和5年度の目標

集団生活を通じた心身ともに健全な青少年の育成及び市民の生涯学習の振興

目標値

利用者数延べ15,000人(コロナ禍前・令和2年度並み)の確保

取組内容

- ・ 新感染症ガイドラインに基づいた事業の実施
- ・ 主催事業内容の見直し
- ・ 原則月に1度の施設巡視点検・整備の実施

● 令和4年度の結果報告

- ICTを活用した授業の研修会実施 10回
- 全商検定3種目以上1級合格 32人、上級検定合格 5人
- 就職・進学率100% 13年連続達成！
- 部活動・生徒会活動の活性化
→体操同好会と珠算部が全国大会に出場（ほか）

● 令和4年度の実績

社会に貢献することのできる有為な人材の育成

令和4年度目標

目標値

- 翌年度入学予定者の確保
(充足率 90%)
- 進学率・就職率100%(13年連続)

令和4年度実績

- 翌年度入学予定者 160人
(充足率 100%)
- 進学率・就職率100%(13年連続)

取組内容

- 地域貢献活動の推進
- 小中高連携の強化

- 出前授業 14回
- 高校説明会 26回
- 中学生体験入学 1回
- お話し会 1回

● 令和5年度の重点推進施策

- 地域活性化を目指したボランティア活動
- 出前授業の推進
- 商業デパートの充実
- 進学・就職率100%の継続
- 上級資格取得の推進

● 令和5年度の目標

出水商業高等学校の活性化

目標値

- 翌年度入学予定者の確保(充足率 90%)
- 進学率・就職率100%(14年連続)

取組内容

- 地域貢献活動の推進
- 小中高連携の強化(出前授業の推進等)

● 令和4年度の結果報告

- ・ 1日当たり約1,900食の給食を提供
- ・ 給食に関する事故等もなく、安全安心な給食の提供と、学校給食の普及充実や学校における食育の推進を図るという学校給食の所期の目的を果たすことができた

● 令和4年度の実績

学校給食センターの充実

	令和4年度目標		令和4年度実績
目標値	施設・設備の良好な管理及び安全安心でおいしい給食の提供	➡	安全安心でおいしい給食を提供できた
取組内容	施設・設備の良好な管理と職員の衛生管理の徹底を図り、安全安心でおいしい給食を提供する	➡	新型コロナウイルス感染症対策も含め、職員の衛生管理の徹底を図り、安全安心でおいしい給食を提供できた

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 食物アレルギーへの対応を行いながら異物混入を防ぎ、職員の衛生管理の徹底に努め、安全安心でおいしい給食を提供する
- ・ 施設・設備等の良好な管理に努める

● 令和5年度の目標

学校給食センターの充実

目標値	施設・設備の良好な管理及び安全安心でおいしい給食の提供
取組内容	職員の衛生管理の徹底を図り、施設・設備等の良好な管理及び安全安心でおいしい給食の提供に努める

● 令和5年度 局の役割・使命

公職選挙法に基づく、公正かつ確実な選挙の管理執行

● 鹿児島県議会議員選挙

任期満了日 令和5年4月29日

告示日 令和5年3月31日

期日前投票 令和5年4月1日から9日まで

投票日 令和5年4月10日

● 局の役割

選挙管理委員会事務局

- 選挙管理委員会の業務総括・調整 など

● 局の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	3	58,170	3	15,006

● 令和4年度の結果報告

- ・ 出水市市議会議員選挙及び出水市長選挙(令和4年4月10日告示、令和4年4月17日投開票)
- ・ 参議院議員通常選挙(令和4年6月22日公示、令和4年7月10日投開票)

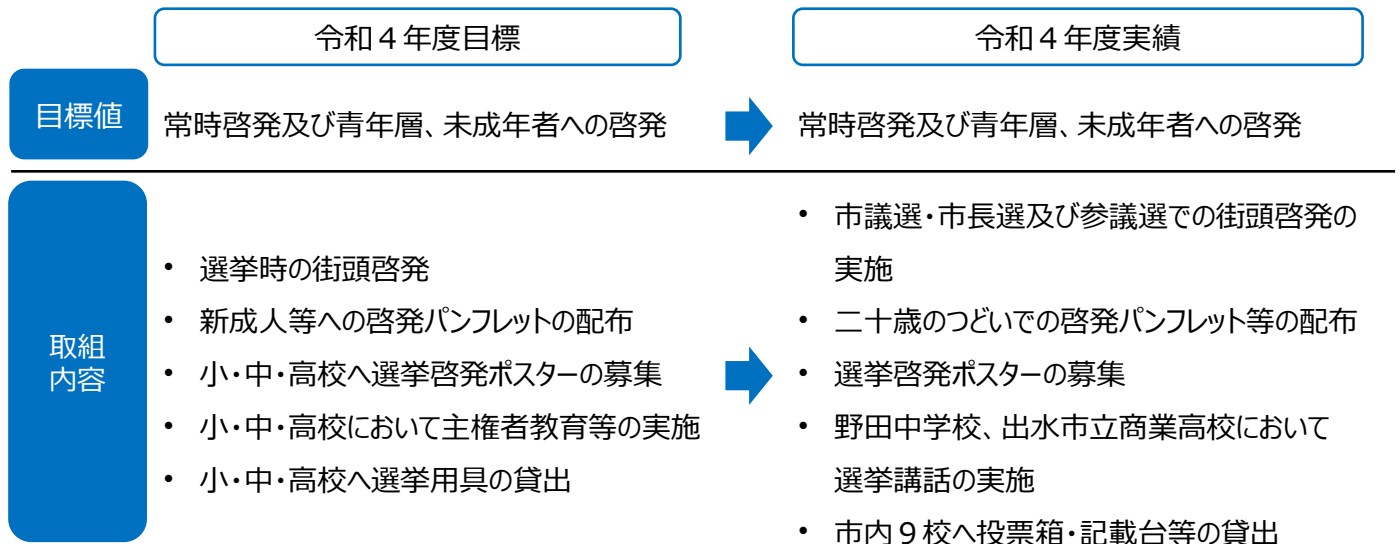
投票所21か所：7時～19時(一部18時まで)

期日前投票所3か所：8時30分～20時(高尾野・野田は18時まで)

区分	投票率
市議選・市長選	57.17%
参院選	47.54%(出水開票区)

● 令和4年度の実績

選挙啓発の実施

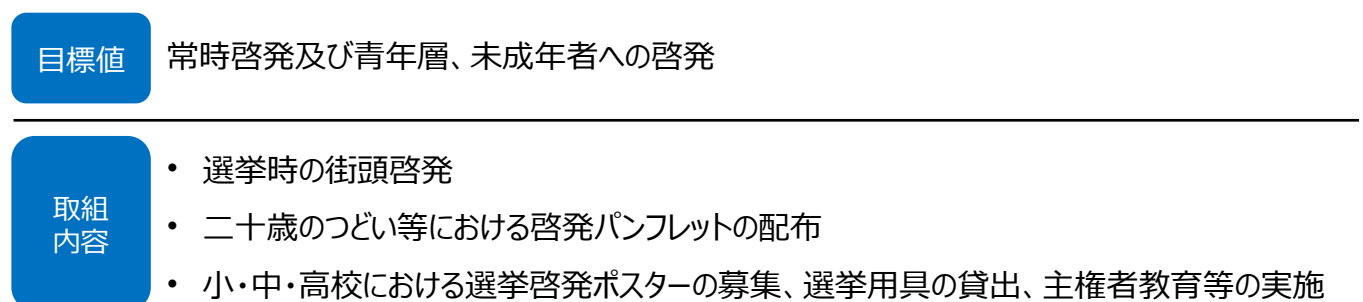


● 令和5年度の重点推進施策

鹿児島県議会議員選挙の公正かつ確実な執行

● 令和5年度の目標

選挙啓発の実施



● 令和5年度 局の役割・使命

農業の生産基盤を維持するため、地域において農地が利用されやすくなるよう、農地の集約化等を進めるとともに、担い手農家等の確保を図る措置を講じます。

1. 優良農地の確保と有効利用に向けて取り組みます
2. 農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止に取り組みます
3. 農業への新規参入促進、担い手農家等の確保に取り組みます

● 局の役割

農業委員会事務局

- ・ 農地等の適正な権利移転や転用のための権利移転の制限
- ・ 農地等の利用集積や効率的な利用促進
- ・ 遊休農地の解消
- ・ 農業者年金の加入促進及び全国農業新聞の普及
- ・ 法人化、農業経営の合理化及び農業への新規参入の促進 など

● 局の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
一般会計	5	30,836	5	27,753

● 令和4年度の結果報告

- ・ 農地「貸したい」「借りたい」農家個別アンケート調査の実施（進捗率 63.0%）
- ・ 遊休農地対策(市内全農地パトロール)の実施（4日間）

● 令和4年度の実績

市有財産の有効活用

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地集積目標面積 105.6ha ・ 遊休農地解消面積 2.3ha ・ 新規参入者への貸付同意取得農地面積 29ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地集積面積 56.47ha ・ 遊休農地解消面積 2.49ha ・ 新規参入者への貸付同意取得農地面積 2.46ha
取組内容	農業委員と農地利用最適化推進委員が連携して、個人目標・担当区域目標達成に向けた活動を実施	コロナ禍で思うように活動できなかったが、農業委員・農地利用最適化推進委員が連携して目標達成に向けて活動した

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 農業委員会の最適化活動の目標設定・公表
- ・ 農業委員、農地利用最適化推進委員の最適化活動の目標設定
- ・ 最適化活動の点検・評価・公表
- ・ 農地「貸したい」「借りたい」農家個別訪問アンケート調査の継続
- ・ 地域計画策定に向けた目標地図作成

● 令和5年度の目標

農地利用の最適化の推進

目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地集積目標面積 102.1ha ・ 遊休農地解消面積 2.3ha ・ 新規参入者への貸付同意取得農地面積 29ha
取組内容	農業委員と農地利用最適化推進委員が連携して、個人目標・担当区域目標達成に向けた活動を実施する

● 令和5年度 部の役割・使命

公営企業の経営の効率化を図るため、水道課及び下水道課を統合し「上下水道課」となりました。
 快適な住環境の整備に努めるとともに、安心・安全でかつ、効率的に市民サービスを図るための事業運営に努めます。

1. 安全・良質な水道水の安定供給に努めます
2. 市水道ビジョン及び市水道事業経営戦略に基づき、水道施設の整備を図ります
3. 下水道及び小型合併処理浄化槽の普及啓発を図るとともに、施設の適正な維持管理を行います
4. 雨水排水施設の整備を進め、自然災害による地域の浸水被害の解消に努めます
5. 水道事業及び下水道事業の経営基盤強化を図り、効率的で健全な事業運営を目指します

● 部内各課の役割

上下水道課

- ・ 水道事業及び下水道事業の経営・管理
- ・ 料金収納
- ・ 水道及び下水道施設の維持・建設工事
- ・ 小型合併処理浄化槽の普及促進 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
上下水道事業会計	24	4,131,471	21	4,190,510

※ 水道事業及び下水道事業の収益的収支及び資本的収支の支出の合計

● 令和4年度の結果報告

- 水道施設台帳整備及び耐震化計画の策定
- 配水管等整備工事、仕切弁設置工事、高圧気中開閉器更新工事
- 出水IC周辺排水路整備（都市計画課予算）
- 雨水管理総合計画の策定（出水排水区）
- 公共下水道ストックマネジメント計画の策定（点検調査及び改築実施計画策定）
- 農業集落排水施設整備事業（維持管理適正化計画策定及び改築更新）

● 令和4年度の実績

水道台帳の整備・耐震化計画の策定及び下水道事業の適切な管理

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	<ul style="list-style-type: none"> • 水道施設台帳の整備 • 水道施設の耐震化計画策定 • 下水道施設の更新及び浸水対策の推進 • 投資・財政計画の精査 	<ul style="list-style-type: none"> • 水道施設台帳の整備 • 水道事業耐震化計画の策定 • 更新及び浸水対策に必要な計画の策定 • 投資・財政計画に必要な事業費の精査
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> • 水道施設の適切な管理などのため、水道施設台帳の整備 • 水道施設の地震対策を進めるため耐震化計画を策定 • 下水道施設の更新及び浸水対策に必要な計画策定 • 経営戦略の見直しに向けて、令和2年度に策定した投資・財政計画の精査 	<ul style="list-style-type: none"> • 水道施設台帳の整備 • 水道施設の耐震化計画の策定 • 雨水管理総合計画、公共下水道ストックマネジメント計画、農業集落排水施設維持管理適正化計画策定の策定 • 投資・財政計画の見直しに必要な事業費の精査

● 令和5年度の重点推進施策

- ・ 六月田水源地基本設計業務
- ・ 小原ポンプ場塩素注入施設設計業務
- ・ 水道老朽管の更新
- ・ 出水IC周辺排水路整備事業（建設政策課予算）
- ・ 上知識第2号雨水幹線排水路整備工事
- ・ 耐水化計画の策定
- ・ 施設更新工事（野田中央地区浄化センター、江内中央地区浄化センター、野田中央地区中継ポンプ場）

● 令和5年度の目標

施設の適切な管理

目標値

施設更新及び浸水対策の推進

取組
内容

- ・ 施設更新に必要な設計及び工事の推進
- ・ 浸水対策に必要な施設の整備

● 令和5年度 部の役割・使命

病院事業には、市民が受診しやすい医療環境の整備及び将来にわたって安心して医療を受けられる医療体制の充実・発展並びに持続可能な経営が求められています。

1. 地域完結型医療における基幹病院としての役割を担うとともに、地域密着型の医療拠点である高尾野診療所及び野田診療所と連携し、良質な医療の提供に努めます
2. 市内の民間医療機関との連携を図り、二次救急医療を必要とする患者の対応に努めるとともに、阿久根市や水俣市の中核的医療機関とも連携し、地域に不可欠な医療を安定して提供できる体制を構築します
3. 感染症の対応については、第二種感染症指定医療機関として設備の充実と感染症対策を徹底し、市民が安心して受診できる体制を構築します
4. 入院環境及び施設整備に取り組むとともに、職員全員がワンチームとなって、病院事業経営の改善に取り組んでいきます

● 部内各課の役割

総務課

- ・ 病院事業の総括・連絡調整
- ・ 人事
- ・ 企業経理
- ・ 電算処理システムの開発・運用
- ・ 契約事務の総括
- ・ 物品の調達
- ・ 施設の管理等 など

高尾野診療所事務課

- ・ 高尾野診療所における企業経理
- ・ 物品の調達
- ・ 施設の管理
- ・ 診療報酬請求事務 など

医事課

- ・ 外来・入院受付
- ・ 会計、診療報酬請求
- ・ 退院支援事務 など

野田診療所事務課

- ・ 野田診療所における企業経理
- ・ 物品の調達
- ・ 施設の管理
- ・ 診療報酬請求事務 など

● 部の経営資源

(単位：人・千円)

会計	令和4年度最終予算		令和5年度当初予算	
	職員数	事業費	職員数	事業費
病院事業会計	320	6,263,943	327	6,519,094

※ 収益的収支及び資本的収支の支出の合計

● 令和4年度の結果報告

- 新型コロナウイルス感染症関係
 - ① 発熱外来を継続し、PCR検査等の検査体制を強化
 - ② 感染拡大に対応すべく感染病棟拡充体制を継続
 - ③ 感染予防の観点からワクチン接種体制を整備した
- 医師・看護師の確保
 - 整形外科医師 1 人、消化器内科医師 1 人、腎臓内科医師 1 人の招へい活動(令和5年4月採用)
 - 脳神経外科が医師 1 名体制となっているが、近隣の病院との連携を強化し、医師招へいに努めた
 - 令和4年度に採用した新規看護師 3 名
→依然として看護師不足の解消に至っていないため、新たな奨学金制度を策定し、積極的に募集活動を実施した
- 経営改善活動
 - 院内のプロジェクトチームの活動を継続、13のワーキンググループを設置
→多くの職員が各種方面で経営改善に取り組んだ
 - 沖縄県で開催された全国自治体病院学会で2つワーキンググループの取組状況を発表
- 令和4年度の経営状況
 - 経常利益 4億4,699万7千円の黒字 (令和4年度補正第6号時点)
→新型コロナウイルス感染症の院内感染の影響などから医業収支は悪化したものの、新型コロナ関連補助金等の収入が増加したため
 - キャッシュフロー(現金収支)期末残高 19億6,800万7千円
→昨年度末から5億6,138万9千円増加
 - 令和4年度決算見込は、新型コロナウイルス感染症が大きく影響したため、病院本来の利益となる医業利益は依然として赤字が続いている
→医業利益で収支バランスを取り、引き続き経営改善の強化を図る

● 令和4年度の実績

良質な医療提供体制の構築と収益の確保

	令和4年度目標	令和4年度実績
目標値	患者の確保	入院患者数見込み：60,845人(前年度より2,052人増) 外来患者数見込み：91,010人(前年度より1,216人増) ● 出水：75,036人(前年度より2,755人増) ● 高尾野：8,003人(前年度より664人減) ● 野田：7,971人(前年度より875人減)
取組内容	「広報ひまわり」や「連携医の会」等を通じ、当院への集患を図る	● 「連携医の会」を新型コロナウイルス感染症対策をとり開催した。 ● 市民講座を1回実施した。

● 令和5年度の重点推進施策

- 良質な医療提供体制の構築と収益の確保(総務課)
 - 高度医療や救急医療体制を確保し医療の質を保つため、医師及びその他の医療スタッフの確保・育成に努める
 - 「市民講座」「出水総合医療センターと語る会」「連携医の会」を開催し、市民と直接ふれあう機会を作り市民に身近で親しまれる病院を目指すとともに地域の医療機関との連携を強化する
 - 医薬品や診療材料の購入価格削減や高騰している委託費、光熱水費の抑制に努める
 - 職員のやる気を引き出し活気に満ちた職場環境の整備を図る
- 診療報酬の的確な算定による安定的な収益体制の維持（医事課）
 - DPC制度など診療報酬制度の適切な運用を図る
 - 診療報酬の請求漏れ対策の強化、職員の資質向上を図る
 - 未収金の早期回収、法律事務所との連携を推進する
 - 適切な診療情報の管理と情報発信に努める

● 令和5年度の目標

良質な医療提供体制の構築と安定的な経営体制の維持（総務課）

目標値

- 入院患者数：67,700人(病床稼働率87.7%)
- 外来患者数：92,700人(出水75,700人 高尾野9,000人 野田8,000人)
- 医師、看護師、薬剤師の確保（看護師8人 薬剤師4人）

取組内容

- 「連携医の会」の開催
 - 地域の医療機関との連携を強化する
- 「市民講座」や「出水総合医療センターと語る会」の開催
 - 市民に親しまれる病院を目指し集患につなげる
- 医師招へいのための積極的な大学医局等への訪問
- 看護師等の確保のため看護師養成機関との連携や市外からのU・Iターン者の確保に向けた活動

診療報酬の的確な算定による安定的な収益体制の維持（医事課）

目標値

- 令和9年度におけるDPC機能評価係数Ⅱ 0.1586の達成
- 診療月翌月における未収率5%以下の堅持

取組内容

- 診療報酬制度の的確な理解と運用（職員の資質向上）
- 未収金の早期回収
- 適切な診療情報の管理と情報発信